

商品詳細

■認証モードをお選びいただけます

【OR認証モード】

カードまたはテンキー(暗証番号)いずれかの操作で施錠できます。また、暗証番号登録時は起動ボタンを押すだけで施錠することができます。(簡単施錠機能)使い勝手が良く、利便性の高い認証モードです。

【AND認証モード】

カードとテンキー(暗証番号)両方の操作で施錠します。

2つの認証を組み合わせた、防犯性の高い認証モードです。(AND認証モードでは簡単施錠機能は使用できません)

カードで解錠する場合(OR認証モード)



- ① 起動ボタンを押す
- ② カードをかざす
- ③ ハンドル操作

暗証番号で解錠する場合(OR認証モード)



- ① 起動ボタンを2回押す
- ② 暗証番号を入力
- ③ ハンドル操作

■電池は単三電池を使用、電池切れ対策も万全です

入手しやすい単三電池で動作可能です。

※電池寿命については「仕様」をご確認ください。

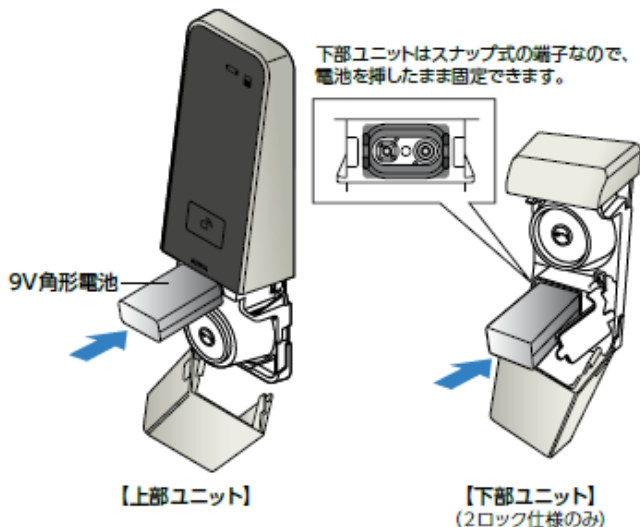
①電池切れ防止アラーム機能搭載

ロック本体の電池残量が少なくなったら、音とLEDで警告します。



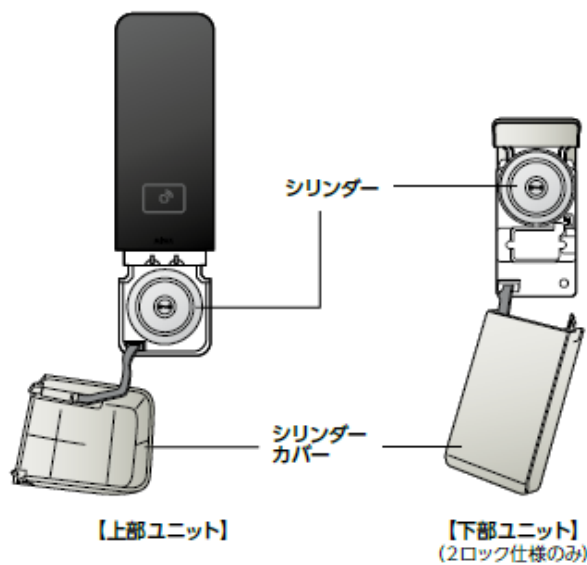
②非常用電源端子を装備

万が一電池が切れた場合でも、9V角形電池を使って室外側から電源供給することが可能です。



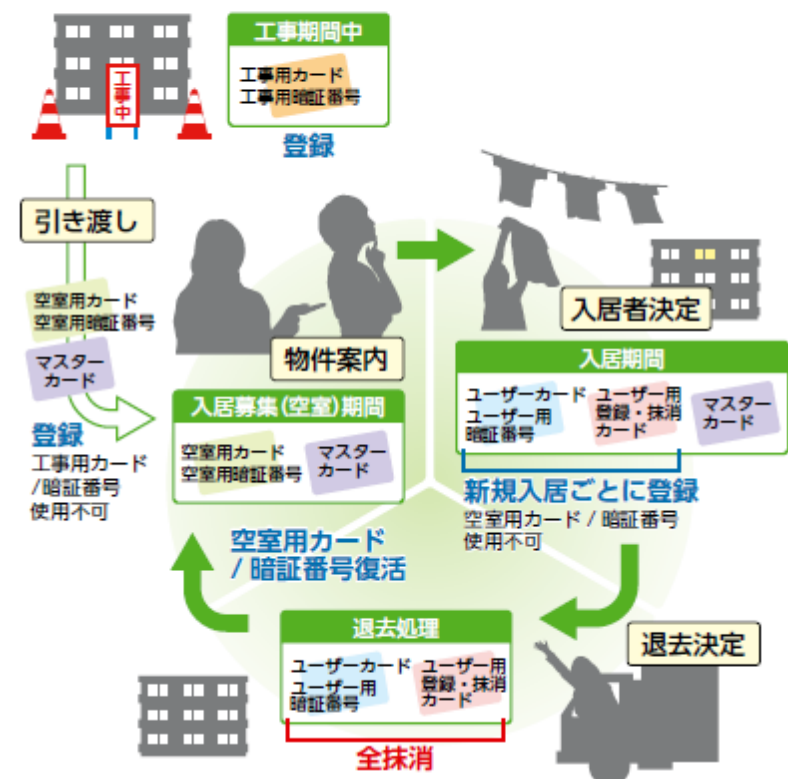
③非常時はメカニカルキー(子カギ)でも施錠可能

シリンダーカバーを外して、キーで施錠することも可能です。



賃貸物件のための運用モードもご用意しています

工事用カード/暗証番号、空室用カード/暗証番号など、賃貸物件を効率的に管理できる機能を備えています。

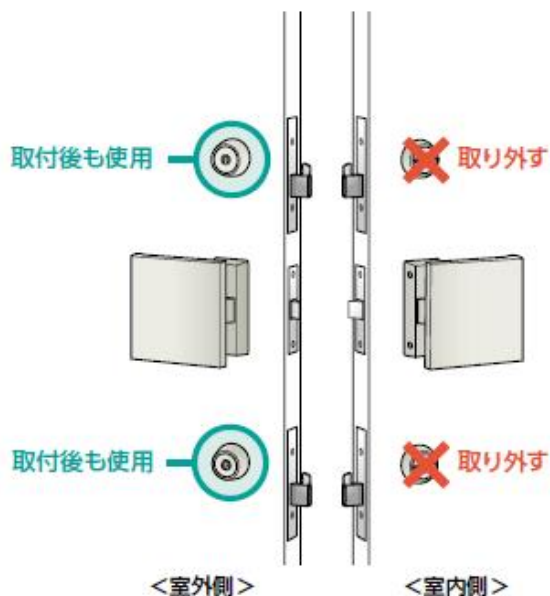


扉の追加工なし・配線工事なしで簡単に取付可能です

室内外のユニット、ドア開閉センサ共に扉への追加工や配線工事が不要な電池式ですので、施工費を抑えることができます。一般錠との切欠互換がありますのでオプション販売にも最適です。

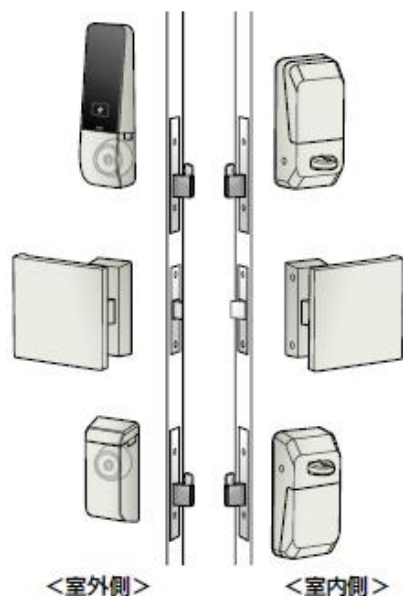
(注) 事前に外形図 (P579, 580) を参照し、室内ユニットがドアガードや枠に干渉しないことをご確認ください。

【既存のプッシュプル錠】



【DTFL2Bシリーズ】
(2ロック仕様の場合)

扉追加工不要
配線工事不要



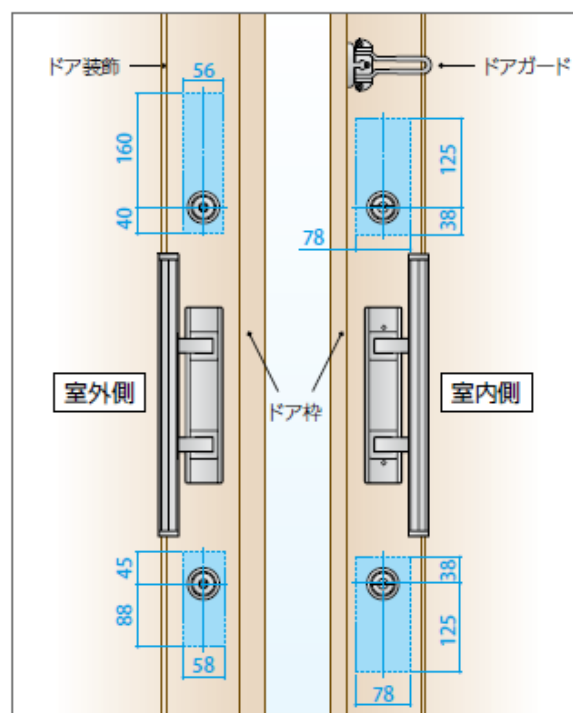
PiACK II・DTRSシリーズ取付条件について

PiACK IIシリーズ (P556~561)、DTRSシリーズ (P562~565) の取付条件をご説明しています。ご採用時には、取り付ける扉や錠前が下記の取付条件を満たしていることをご確認ください。

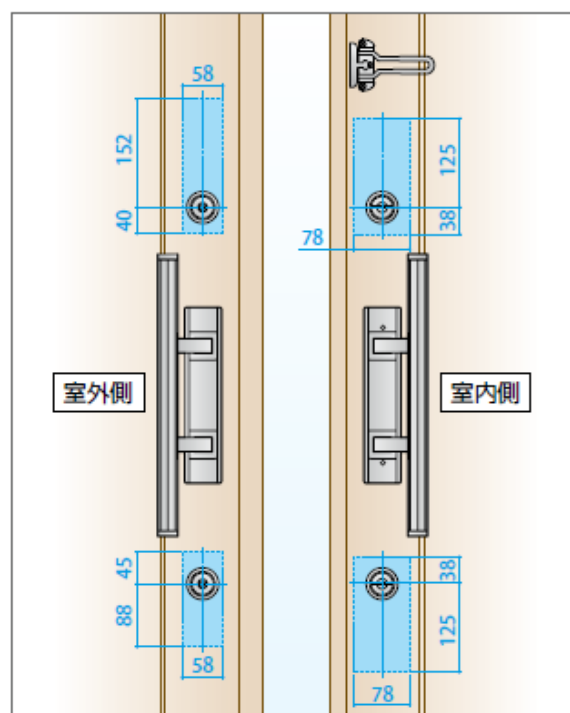
【条件①】 取り付けスペースについて

下図を参考に、扉を閉めた状態でシリンダーおよびサムターン周辺のスペース(■部分)に干渉物(ドア枠、ハンドル、ドアガード、装飾物など)がなく扉面が平らであることを確認してください。

【PiACK IIシリーズの場合】



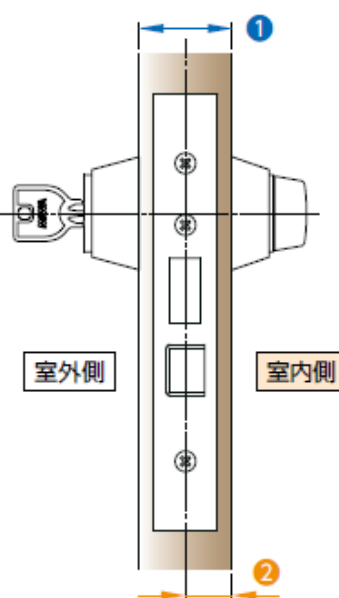
【DTRSシリーズの場合】



【条件②】 対応可能扉厚について(扉厚寸法・室内側寸法)

標準品(追加工不要)で取付可能な扉厚には制限があります。下図を参考に取付予定の扉の寸法をご確認ください。

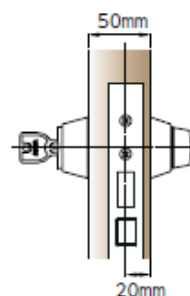
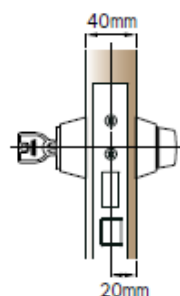
①扉厚 33mm以上~50mm以下



②室内側 16.5mm以上~25mm以下

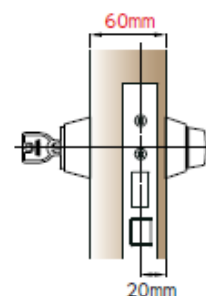
参考例 標準取付可能

扉厚・室内側寸法どちらも範囲内の場合は標準取付可能です。



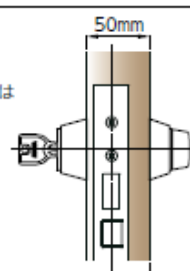
オーダー対応

扉厚のみ範囲外の場合は、オーダー対応にて取付可能となる場合があります。詳細は当社までお問い合わせください。



取付不可

室内側寸法が範囲外の場合は取り付けできません。



【条件③】 対応可能錠前について

錠ケースのフロント刻印を確認し、下表で取付可能な錠前に含まれているかを確認してください。
また錠前の種類により、対応製品型式が異なりますのでご注意ください。



| 取付可能な錠前(型式名刻印) | 対応製品型式 (詳細は本文の型式一覧参照) |
|---|---|
| 13LA/DA/10DAF/DAF/ LA・MA/LAF/LDAL/LE/WLA | 型式一覧の錠種でDAを選択 PiACK II (P561参照)、DTRS (P565参照) |
| 08FE/08LEF/TE/LEF/LSP/ FESP | 型式一覧の錠種でTEを選択 PiACK II (P561参照)、DTRS (P565参照) |
| BH/DZ/LD | 型式一覧の錠種でDAもしくはTEを選択(どちらでも可) PiACK II (P561参照)、DTRS (P565参照) さらにDTCU-BH.AD (取付用アダプタ) を 別途ご購入ください ^(注) |

(注)1ロックの場合は1個、2ロックの場合は2個必要となります。

【条件④】 対応可能シリンダーについて

以下の3つの条件を満たしているシリンダーは、そのまま使用することができます。

① ご使用中のシリンダー寸法が下記の場合

シリンダー高さ
PiACK II: 26mm以下
DTRS : 28mm以下^(注)



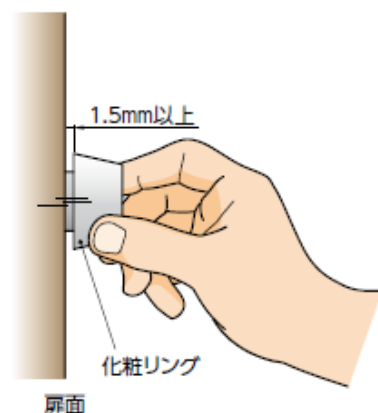
リング外径
44mm以下

【正面】

【側面】

(注) シリンダーカバーなしタイプのDTRSはシリンダー高さの上限はありません。

② シリンダーの化粧リングを引いたとき(DAタイプ)または回したとき(TEタイプ)、扉表面との隙間が1.5mm以上あるもの。



1.5mm以上

化粧リング

扉面

③ TEタイプのシリンダーで座下板が正付品^(注)のもの。

○
取付可能



【座下板正付品】

×
取付不可



【座下板逆付品】

(注) 扉厚42mm以上のTEタイプに多く見られる座下板逆付品は取り付けできません。

①～③で満たさない項目がある場合は、シリンダーを交換することで取り付けが可能となります。交換が必要な場合は、当社までお問い合わせください。

【その他】

① 木製扉について

- ・扉内通線のため、扉に追加加工が必要になる場合があります。
- ・扉表面の材質や仕上げにより、室外側リーダ部の両面テープの接着力が弱まる場合があります。
- ・室外側ユニットを取り外す場合、扉表面の材質や仕上げによっては、両面テープをはがす際、扉面を痛めてしまうことがあります。

② 官民適合仕様(CP錠)について

官民適合仕様はありません。またCP錠(DV/DVF/LV/LVF/MVなど)については、ケースのプロテクタープレートやシリンダーのテーパーリングが干渉するため、取り付けできませんのでご注意ください。